

<p>○令和4年10月7日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議第114号 令和4年度滋賀県工業用水道事業会計補正予算(第1号)について ・議第115号 令和4年度滋賀県水道用水供給事業会計補正予算(第1号)について <p>●令和4年11月10日 県外行政調査</p> <p>熊本県企業局(熊本県熊本市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民連携による工業用水道事業について <p>○令和4年11月24日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)滋賀県道路整備アクションプログラム(2023)の策定について ・第2次滋賀県自転車活用推進計画(素案)について <p>○令和4年12月14日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水場等の耐震対策について <p>○令和4年12月15日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(都)原松原線トンネル工事の進捗状況について ・県管理河川における気候変動を踏まえた治水計画のあり方の策定について ・一般所管事項について <p>●令和4年12月23日 県内行政調査</p> <p>都市計画道路 原松原線(彦根市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネル工事の進捗状況について <p>○令和5年2月8日 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)滋賀県道路整備アクションプログラム 2023の策定について <p>●令和5年2月8日 県内行政調査</p> <p>新名神高速道路(大津 JCT(仮称)~城陽 JCT・IC間)工事現場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事の概要および進捗状況について 	<p>防災インフラの整備、維持管理について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安土のアンダーパスで人命が失われたが、当該箇所に限らず、冠水するアンダーパスは県下にたくさんあり、県全域で危険個所の調査、確認をするべきではないか。 ・令和4年7月の大雨では一瞬で道路が冠水し、人の力だけで回避するのは難しい状況であったことから、人の力を介さなくても安全対策が可能な仕組みについて検討されたい。 		
	<p>土木交通部の職員の増員について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が頻繁に起きているため、災害対応に時間を取られ、通常の業務に支障が出ているのではないかと。安心、安全のために働く職員が少ないようでは、県民の安心、安全は守れないので、土木交通部の職員の増員を検討されたい。 		
	<p>工業用水道事業、水道用水供給事業について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他府県と比べて水道料金が高くなっているが、滋賀県は多くの企業が進出し、人口が増えて発展してきた県であり、工業用水は滋賀県の成長にも影響することなので、競争力のある水にしてほしい。 ・燃料の価格高騰を背景に、受水企業が節水などの企業努力をすることが予想される。収入の減少も想定しながら、単純にアセットマネジメント計画に基づく管路更新を遅らせるのではなく、事業発注にかかる経費削減などについても合わせて経営努力をされたい。 		

【重点審議事項の論点整理について（土木交通部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
<p>生活や産業を支える地域公共交通の維持・強化について</p>	<p>○令和4年5月18日 常任委員会 ・令和4年度中に策定、変更が予定されている計画等について</p> <p>○令和4年8月9日 常任委員会 ・公益法人等の経営状況説明書について（信楽高原鉄道株式会社） ・出資法人経営評価の結果について（信楽高原鉄道株式会社） ・信楽高原鉄道株式会社の経営再生にかかる進捗状況等について ・滋賀交通ビジョンの見直しについて</p> <p>●令和4年11月9、11日 県外行政調査 広島電鉄株式会社（広島県広島市） ・ハード、ソフト両面でのLRT化について 共同経営推進室（熊本県熊本市） ・独占禁止法特例法を活用した乗合バス事業者の共同経営について</p> <p>○令和4年11月24日 常任委員会 ・一般社団法人近江鉄道線管理機構の設立について</p> <p>○令和5年2月8日 常任委員会 ・信楽高原鉄道への支援に関する方針について</p>	<p>地域公共交通の在り方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀交通ビジョンの見直しに当たり、新たな負担を求めることが前提と受け止められないように、公共交通の利用者を増やすことの重要性を伝えながら、皆で公共交通を支えるという枠組みをわかりやすく、丁寧に説明されたい。 ・2040年代を見据えた都市計画の中での地域づくりが描けなければ交通の姿も見えてこない。まちづくりにおいて交通がどうあるべきかを考えながら、県と市町が相互に連携し、一丸となって進められたい。 ・高齢者が増えてきており、ドア・ツー・ドアで移動できる交通手段への期待が大きい。地域の特性をつかみながら、地域コミュニティの助け合いで移動できる交通手段等も含めて検討されたい。 	
		<p>近江鉄道の維持、強化について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道施設の管理を担う近江鉄道線管理機構が、鉄道運営を担う鉄道事業者に対してどこまで支援をするのか、県民の負担にならないようにどのように鉄道事業者の黒字化を図るのかをしっかりと検討されたい。 ・近江鉄道線管理機構の安全統括責任者を兼任ではなく、専任で置くことになると、その分人件費が増える。皆で公共交通を支えようと話をしている中で、国の補助金や市町の負担金に頼りすぎず、経営の感覚をしっかりとって取り組んでほしい。 	
		<p>信楽高原鉄道の維持、強化について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により生活様式が変化してきており、テレワークの普及等で信楽高原鉄道の通勤利用者が減少していることから、新たな収益の確保策を検討されたい。 	

【重点審議事項の論点整理について（警察本部所管分）】

重点審議事項	委員会における取組状況	主な論点	委員会における主な意見	備考
犯罪の発生を抑止する社会づくりと県民の命を守るための基盤の整備について	○令和4年5月18日 常任委員会 ・サイバー犯罪対策について ●令和4年7月15日 県内行政調査 水上警察隊大津分駐所（大津市） ・水上警察隊の活動概要および装備資機材の整備状況について ○令和4年8月8日 常任委員会 ・報第5号 令和3年度滋賀県繰越明許費繰越計算書のうち警察本部所管部分について	犯罪発生を抑止について	・令和3年のサイバー関係相談受理件数は3,301件あるが、相談をした人以外にも不審なメールが多くの人に届いているので、潜在化しているケースも踏まえ、サイバー犯罪の被害に遭わないための広報啓発活動を広くされたい。 ・防犯カメラは、犯罪を抑止する効果が非常に大きく、犯罪が減れば捜査も減り、警察官の負担が軽減される。警察の予算では年間の設置台数が6台とのことだが、もっと予算を確保し、設置台数を増やすべきではないか。	
	○令和4年10月7日 常任委員会 ・警察官の増員に関する意見書（案）について ●令和4年11月9日 県外行政調査 広島県警察本部（広島県広島市） ・平成30年7月豪雨災害における警察活動について ○令和4年12月14日 常任委員会 ・一般所管事項について	県民の命を守るための基盤の整備について	・刑法犯の認知件数は減少傾向にあるが、凶悪な犯罪が増えているれば県民の安心には結びつかないので、凶悪犯罪の件数など県民が安心して暮らしているかを判断する体感治安について意識されたい。 ・洪水災害に伴い避難指示が出された際に、車で避難先に移動する方が多く、車の渋滞が起こる地域があるため、本署からの応援を含め、可能な範囲で災害対応にあたる職員の増員を検討されたい。 ・昨今の犯罪、交通事故、災害の状況を踏まえると、本県の警察官の人数は十分ではないと認識しており、警察官の働き方改革を踏まえても警察官の増員が必要である。 ・登山をする方は、必要な情報が得られる登山関係のアプリを利用していることが多い。登山者同士がどこですれ違ったのかなどのデータも取ることができ、山岳遭難の初動対応に活用できることから、アプリ運営会社との協定について検討されたい。	